

## 「2015年度第二期北西太平洋鯨類捕獲調査（春季沿岸域調査）」の実施について

「第二期北西太平洋鯨類捕獲調査計画」に基づき、宮城県石巻市鮎川沖で鯨類捕獲調査が実施されます。

### 1. 調査の目的及び概要

本調査は、鯨類の摂餌生態をより詳細に解明し、海洋生態系の総合的管理に貢献するため、毎年、春と秋に実施されているものです。

例年、春は宮城県石巻市鮎川沖、秋は北海道釧路沖でミンククジラの捕獲調査を実施しており、胃内容物の餌生物種の同定、内容物量の測定、生物学的情報の収集等を行っています。

本調査は、国際捕鯨取締条約第8条に基づき、農林水産大臣の許可を受けて実施されるものです。

### 2. 調査実施主体

一般社団法人 地域捕鯨推進協会

調査総括 加藤 秀弘(東京海洋大学 教授)

調査団長 茂越 敏弘(一般財団法人 日本鯨類研究所)

### 3. 調査期間

平成27年4月10日(金曜日)から5月下旬まで(捕獲上限頭数に達し次第終了)

### 4. 調査海域

宮城県石巻市鮎川港を中心とした半径50マイル以内の海域

### 5. 調査参加船

標本採集船：4隻

### 6. 捕獲対象種及び捕獲上限頭数

ミンククジラ51頭

#### — お問い合わせ先 —

資源管理部国際課

担当者：捕鯨班 佐々木、成澤

代表：03-3502-8111（内線6762）

ダイヤルイン：03-3502-2443

FAX：03-3504-2649